

2022春闘ニュース

No.22-06 2022年5月1日
 発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部
 【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>
 メール:union@r05.itscom.net

めぐろ労協の「最賃上げろ」中目黒駅宣伝行動!

4月22日、目黒労協の「最賃上げろ」宣伝行動。中目黒駅前に14名結集、新作成含むボード13枚、新作オリジナル音源で、宣伝行動を展開しました。

すでに最低賃金に関する中央最低賃金審議会(中賃審)の議論が開始されていますが、現在の最賃額の全国平均は930円でしかなく、私たちの要求する「1,500円」には、遠く及ばない金額のため、さらなる大幅引き上げが求められている状況です。“全国一律”の大幅引き上げを実現しよう!



最新の各国の最低賃金状況は? 🇯🇵

	時給	現地		
USA	918円 1494円	7.25ドル 連邦時給	全米加重平均額は11.80ドル 連邦政府契約事業者 2022.1-15ドル	2009年7月
イギリス	1565円	9.5 ホンド 23歳以上	2020年4月に収入の中央値の60%まで引き上げの目標を達成	2022年4月
オーストラリア	1896円	20.33 豪ドル		2021年11月
カナダ	1688円	9.23ドル		2022年6月
韓国	939円 1026円	9,160 ウォン 14640 ウォン	週休手当: 1日8時間・週5日勤務の場合、週40時間に週休時間8時間を加えた48時間分の賃金を受け取る	2022年1月
スイス	連邦はなし 西部2州 2685円	20 スイスフラン	2014年5月、最低賃金を22 スイスフラン(約2500円)世界最高額の最低賃金を定める国民投票が行われ、結果は賛成24%、反対76%で否決された	2017年~
台湾	727円	168 ニューNTドル		2022年1月
ドイツ	1428円	10.45 ユーロ	2022年1月1日~9.82 ユーロ	2022年7月
フランス	1444円	10.57 ユーロ		2022年1月
ロシア	22222円/月 →126円/時	月 13,890 ルーブル	モスクワ月20,589ルーブル→189円/時 前年1人当たり所得中央値の42%で算出	2022年1月
ギリシャ	96173円/月 →546円/時	月 650 ユーロ 手取: 約546€	2012年7月 月額876.62ユーロ(691円/時)から順次引き下げ	2019年2月

学芸大学駅宣伝 (土曜日のお昼)



4月16日、目黒労協、めぐろユニオン、JMITU 目黒地域支部の総がかり、最賃上げろ! 宣伝行動を実施。

めぐろユニオンのゆるる山ハイキング

4月5日(火)午前10時、八高線・箱根ヶ崎駅に集合した、めぐろユニオン・目黒労協お花見ハイキングに参加の9名。全員集合したのち、かたくりの里へ出発。

その後は、かたくりの里経由、六道山・山頂展望台、里山民家→大将山→展望デッキ→かたくり自生地→村山温泉かたくりの湯と、約4時間強の行程です。

かたくりの里の花は、前日の雨で少ししおれ気味。六道山公園の桜は満開最後（山桜はまだこれからでした）、山頂展望台からの展望はまずまず。朝に駅から



見えた富士山は見えませんでした。上から見る桜の花はなかなか。里山民家で休憩後、大将山のぼりが少しきつかったが、最後の温泉近くのかたくり自生地では、花が我々を待っていました。

午後2時前に無事終点の「かたくりの湯」に到着。各自食事と入浴。あとはバスで多摩モノレール上北台駅へ、「のんびり」歩いた一日でした。

(めぐろユニオン/通信員)

都立病院・公社病院の 地方独立行政法人化は中止に！

3月都議会で「都立病院廃止条例」を可決

3月28日の夕方、学芸大学駅で社保協による「都立病院を廃止するな」の宣伝を行い、25名が参加。

小池都政は、患者・都民の多くの声を無視し、コロナ禍のなかにあるにもかかわらず、3月25日の都議会本会議で、自民・公明・都民ファ・維新の賛成で「都立病院廃止条例」を可決しました。なぜ今、コロナ患者の3分の1の「2000床」を受け入れている、都立・



公社病院を民営化に近い状態にしようとするのか、納得できる答弁もされないままの強行です。

地方独立行政法人は7月発足の予定となっていますが、都立病院廃止に反対の多くの団体では、6月都議会に向け「第4次署名」を取組み、独法化中止を求めています。引き続き地域や労協でも、署名や宣伝行動などの取組みに協力します。(目黒労協/社保協担当)

東京土建目黒支部の22春闘

国の賃上げ支援を確実に労働者のものに！

(1) 大手企業交渉

全建総連関東地方協議会は6県連組合、延べ222人33社(WEBを含む)と交渉に参加しました。コロナ感染者の現場休止と休業補償問題を中心に論議が交わされました。現場休工等に伴う下請保障問題では、昨秋からの緊急事態宣言など特別な事象のみ対応する、としていた企業側の姿勢に変化が出ています。竹中工務店や三井住友建設では、元請の指示による現場休止は、休業補償を含めて対応するとの回答を引き出しています。このことは私たちがこの間、現場での具体的な情報と運動によって作り出した変化といえます。竹中工務店ではコロナ感染に留まらず、労災事故による現場検証・休止でも同様の対応を示しています。

(2) 令和4年度公共工事設計労務単価◇10年連続引上げ加重平均2万1084円

国土交通省は、3月から適用される公共工事設計労務単価を2月18日に公表しました。全職種の加重平均額は2万1084円で10年連続の引き上げ、前年から2.5%（単純平均）の伸びとなり、2012年度比較で57.4%増としました。

国は改定にあたり、必要な法定福利費相当額と義務化分の有給休暇取得に要する費用の他、時間外労働時間を短縮するために必要な経費を反映させ、さらに新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、前年度を下回った職種は据え置く特別措置を実施したことを挙げています。

同時に公共工事設計労務単価は、あくまで労働者本人が受取るべき賃金（基本給相当額：法定福利費本人負担分含む、基準内手当、臨時の給与の日額換算、実物給与）の平均額であり、事業主が負担すべき必要経費（法定福利費、労務管理費、安全管理費等）は含まれていないことを明記し、その上で事業主が下請代金にこうした必要経費分を計上しないことや、下請代金から必要経費分を値引くことは不当な行為であると指摘し、適正取引を強く求めています。



近年の公共工事設計労務単価の加重平均値の伸び率の推移 <国土交通省:2022年2月18日公表>

	2013年 H25	2014年 H26	2015年 H27	2016年 H28	2017年 H29	2018年 H30	2019年 H31	2020年 R2	2021年 R3	2022年 R4	2012年比 H24比
全国全職種平均	+15.1%	+7.1%	+4.2%	+4.9%	+3.4%	+2.8%	+3.3%	+2.5%	+1.2%	+2.5%	+57.4%

(3) 春までの主な取り組み

- 1) 東京都連の2月末賃金調査◇組織人員20%以上の集約に取り組みます
コロナ禍で仲間の賃金実態をつかむ「2022年東京都連賃金実態調査」を実施します。
調査結果は夏の自治体交渉に役立てます。
- 2) 春の企業交渉対策◇仲間の賃金や法定福利費など具体的な声を集めます
4月21日と22日を中心に75回、大手企業交渉を予定しています。

(22年3月：東京土建目黒支部/主任書記)

緊急取組み、ピースウォークinめぐろ

戦争反対、ロシアのウクライナ侵略反対！

3月31日(月)のお昼休み、30名を超える参加者で、緊急に開催されました。

以下はパレードでのアピールです。(JMITU 目黒/通信員)

本日は、ロシアのウクライナ侵略に抗議して、ピースウォークを実施しています。戦争は絶対にやってはいけません。ロシアによるウクライナ侵略に抗議しましょう！ また、この機に乗じて、我が国の「軍備強化」「核兵器の共有・保有」「憲法改正」などの声も出ていますが、こういう議論に反対しましょう。

ピースウォークは、目黒川舟入場公園から目黒銀座商店街の自動遊園まで、約30分のパレードを行っています。ピースウォークには、どなたでも参加できます。一歩でも二歩でもかまいません。

「戦争反対」「ウクライナ国民のいのちと暮らしを壊すな！」を訴えて、一緒に歩きましょう！

ピースウォーク:毎週木曜昼休み

4/21 3月31日に緊急再開したピースウォーク in めぐろ。4月は14日から行い、その日はあいにくの大雨でしたが、21日は好天に恵まれ約20人が参加。



4/28

連休前最後のピースウォーク in めぐろ。労協、土建目黒支部、新婦人、区労連、平和委員会などから参加者が、戦争反対を訴え続けています



☆5月のピースウォークは12日(木)から☆

全都の行動にも参加

4/8 日比谷集会

総がかり実行委員会などの呼びかけで、幅広い労働組合・市民が、4月8日夜、「ロシアは侵略をやめろ、ウクライナから撤退を！」をスローガンに日比谷野外音楽堂に結集。1800名の参加で銀座デモ行進！



全労連新宿アピール行動

4月1日、22日の午後6時～「新宿アルタ前集合」にも参加。全労連の行動は5月20日(金)、27日(金)を予定。目黒労協HPをご参照下さい。(目黒労協/事務局)